

AOC
GAMING



ユーザーマニュアル

Q27G4ZR

AOC GAMING MONITOR

安全	1
国内規格	1
電源	2
設置	3
清掃	4
その他	5
セットアップ	6
同梱物	6
スタンドおよびベースの設置	7
視野角の調整	8
モニターの接続	9
壁掛け設置	10
アダプティブシンク機能	11
HDR	12
調整中	13
ホットキー	13
OSD 設定	14
ゲーム設定	15
画像	17
設定	20
オーディオ	21
OSD 設定	22
情報	23
LED インジケーター	24
トラブルシュート	25
仕様	26
一般仕様	26
AOC モニターパネルのピクセル欠陥ポリシー	27
プリセット表示モード	29
ピン割り当て	30
プラグアンドプレイ	31

安全

国内規格

本書で使用されている国内規格については、以下の小節で説明します。

注意事項、警告、および警告表示

本ガイド全体にわたり、テキストの一部はアイコンとともに太字または斜体で表示される場合があります。これらのブロックは、注意事項、警告、および警告表示であり、以下のように使用されます。



NOTE: NOTE は、コンピューターシステムをより効果的に活用するための重要な情報を示します。



CAUTION: CAUTION は、ハードウェアの損傷またはデータの損失の可能性を示し、その問題を回避する方法を指示します。



WARNING: WARNING は、身体的危険の可能性を示し、その問題を回避する方法を指示します。

一部の警告は別の形式で表示され、アイコンが付随しない場合があります。その場合、警告の特定の表示方法は規制当局によって義務付けられています。

電源

 モニターは、ラベルに記載された種類の電源からのみ動作させてください。ご家庭の電源の種類が不明な場合は、販売店または最寄りの電力会社にお問い合わせください。

 モニターには、三つ又の接地プラグ（接地用の第三ピン付きプラグ）が装備されています。

このプラグは、安全機能として接地された電源コンセントにのみ差し込むことができます。コンセントが三線プラグに対応していない場合は、電気技師に正しいコンセントの設置を依頼するか、機器を安全に接地できるアダプターを使用してください。接地プラグの安全機能を無効にしないでください。

 雷雨時や長期間使用しない場合は、本機のプラグを必ず抜いてください。これにより、電源サーボによるモニターの損傷を防止します。

 電源タップや延長コードに過負荷をかけないでください。過負荷は火災または感電の原因となる恐れがあります。

 正常な動作を保証するため、100-240V AC、最小 5A の適切に構成された受電口を備えた UL 認定のコンピューターとのみモニターを使用してください。

 壁のコンセントは機器の近くに設置し、容易にアクセスできる場所にしてください。

設置

! モニターを不安定なカート、スタンド、三脚、ブラケット、またはテーブルの上に置かないでください。モニターが落下すると、人に怪我をさせたり、本製品に重大な損傷を与える恐れがあります。製造者が推奨するか、本製品に付属して販売されているカート、スタンド、三脚、ブラケット、またはテーブルのみを使用し、製造者の指示に従ってください。製品を設置する際は、製造者が推奨する取付け付属品を使用し、指示に従ってください。製品と台車の組み合わせは慎重に移動させてください。

! モニター筐体のスロットに物を絶対に差し込まないでください。回路部品が損傷し、火災や感電の原因となる恐れがあります。モニターに液体をこぼさないでください。

! 製品の前面を床に置かないでください。

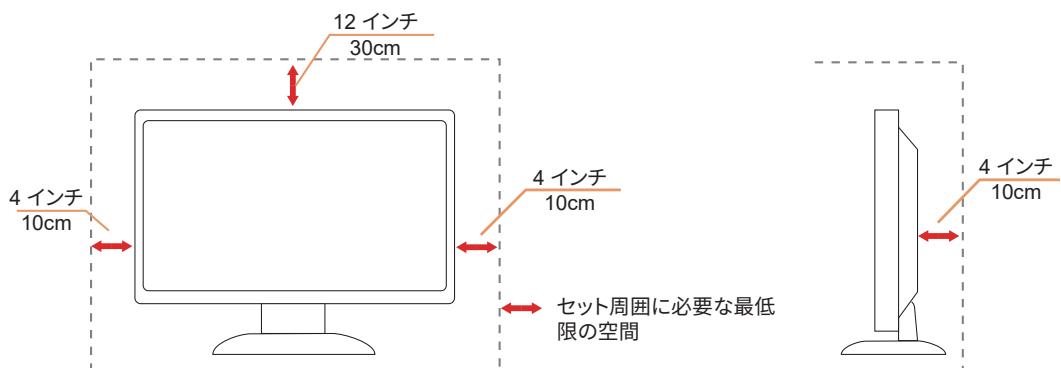
! モニターを壁や棚に取り付ける場合は、製造者が承認した取付けキットを使用し、キットの指示に従ってください。

! モニターの周囲には以下のように十分な空間を確保してください。そうしないと空気循環が不十分となり、過熱による火災やモニターの損傷を引き起こす可能性があります。

! パネルがベゼルから剥がれるなどの損傷を防ぐため、モニターが -5 度以上下向きに傾かないようにしてください。-5 度以上の下向き傾斜角度を超えた場合、モニターの損傷は保証対象外となります。

モニターを壁またはスタンドに設置する際の推奨換気スペースは以下の通りです：

スタンド取り付け済み



清掃

! 本体は水で湿らせた柔らかい布で定期的に清掃してください。

! 清掃時には柔らかい綿またはマイクロファイバークロスを使用してください。布は湿っていてほぼ乾いた状態で使用し、液体が本体内部に入らないようにしてください。



! 製品の清掃前には必ず電源コードを抜いてください。

その他

 製品から異臭、異音、煙が発生した場合は、直ちに電源プラグを抜き、サービスセンターにご連絡ください。

 通気口がテーブルやカーテンで塞がれないようにしてください。

 液晶モニターを使用中に激しい振動や強い衝撃を与えないでください。

 使用中および輸送中にモニターを叩いたり落としたりしないでください。

 電源コードは安全規格に適合したものを使用してください。ドイツの場合は、H03VV-F、3G、0.75 mm² 以上の規格のものを使用してください。

その他の国では、適切な規格の電源コードを使用してください。

 イヤホンやヘッドホンの過度な音圧は聴力障害を引き起こす恐れがあります。イコライザーを最大に調整すると、イヤホンおよびヘッドホンの出力電圧が上昇し、それに伴い音圧レベルが増加します。

セットアップ

同梱物



モニター

*



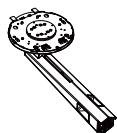
ケーブル付属リスト

*



製品保証書

✓



スタンド

✓



ベース

✓



電源ケーブル

*



HDMIケーブル

*



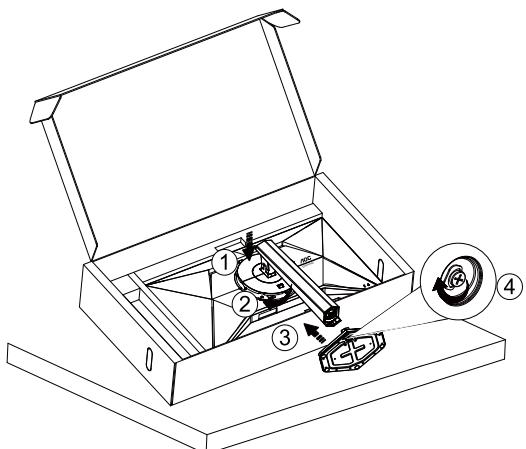
DisplayPortケーブル

★ すべての国および地域で全ての信号ケーブルが提供されるわけではありません。詳細は、現地の販売店またはAOC支店にてご確認ください。

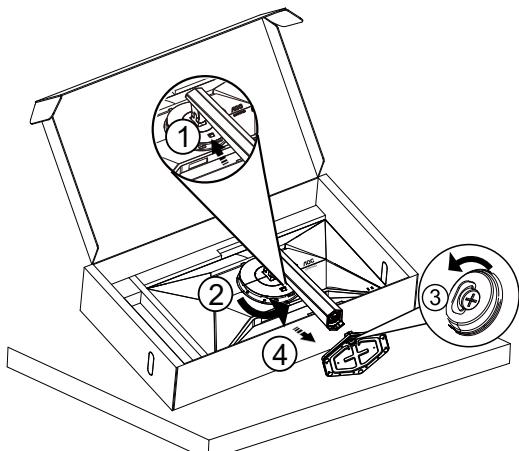
スタンドおよびベースの設置

以下の手順に従って、ベースの設置または取り外しを行ってください。

設置手順：



取り外し手順：



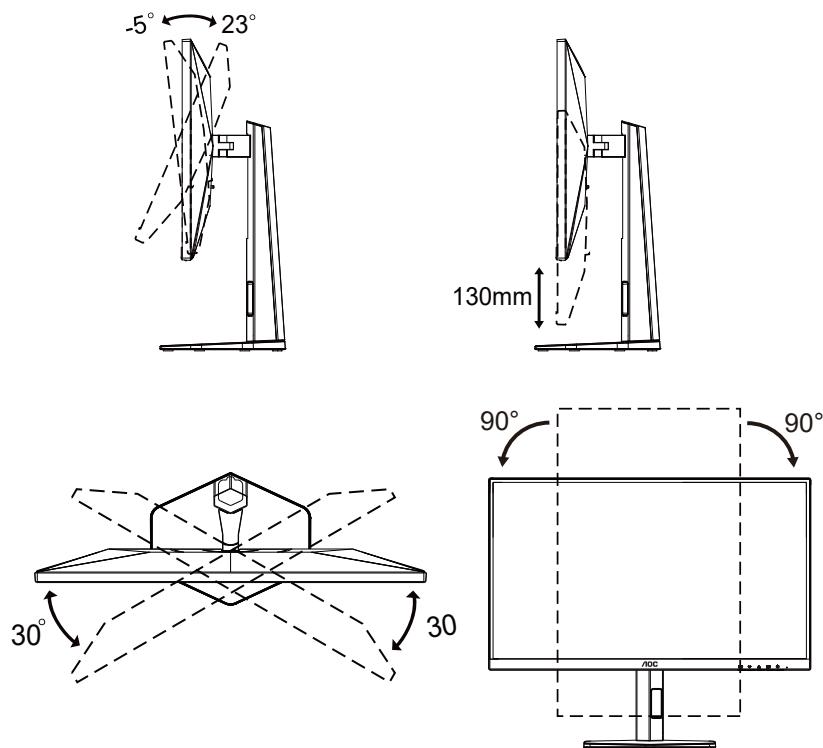
注意：表示されているデザインは実際の製品と異なる場合があります。

視野角の調整

最適な視聴体験を得るために、画面上に顔全体が映ることを確認し、個人の好みに応じてモニターの角度を調整することを推奨します。

モニターの角度を変更する際は、モニターが倒れないようにスタンドをしっかりと保持してください。

モニターの調整方法は以下の通りです：



注意：

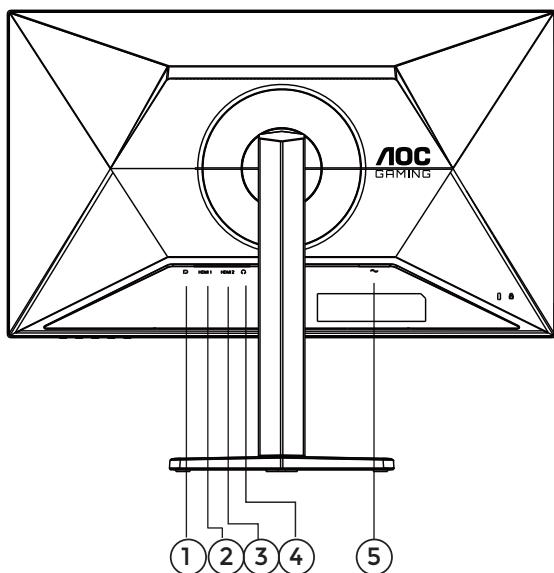
角度を変更する際は LCD 画面に触れないでください。LCD 画面に触れると損傷の原因となります。

⚠ 警告

- パネルの剥離などの画面損傷を防止するため、モニターが -5 度以上下方に傾かないようにしてください。
- モニターの角度を調整する際は、画面を押さず、必ずベゼルのみを持って操作してください。

モニターの接続

モニター背面およびコンピューターのケーブル接続：



1. DisplayPort
2. HDMI1
3. HDMI2
4. イヤホン
5. 電源

PC に接続

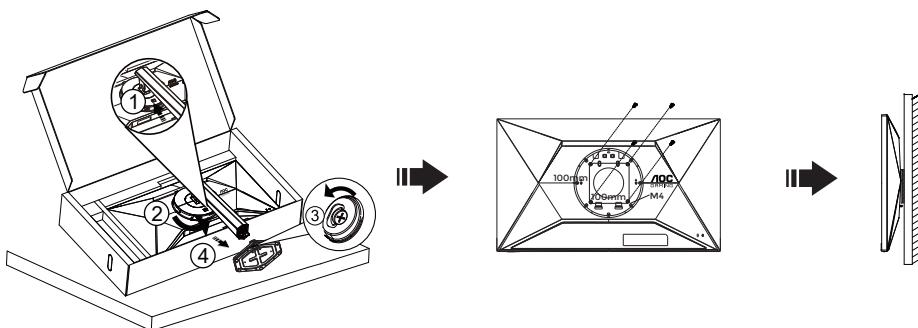
1. 電源コードをディスプレイ背面に確実に接続してください。
2. コンピューターの電源を切り、電源コードを抜いてください。
3. ディスプレイ信号ケーブルをコンピューター背面のビデオコネクターに接続してください。
4. コンピューターおよびディスプレイの電源コードを近くのコンセントに差し込んでください。
5. コンピューターとディスプレイの電源を入れてください。

モニターに画像が表示されれば、設置は完了です。画像が表示されない場合は、トラブルシュートを参照してください。

機器を保護するため、接続前に必ず PC と液晶モニターの電源を切ってください。

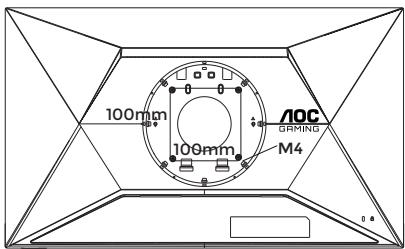
壁掛け設置

オプションの壁掛けアーム取り付け準備。

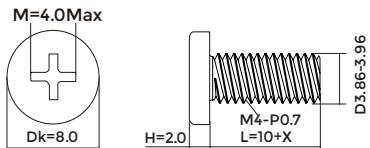


本モニターは別売の壁掛けアームに取り付け可能です。作業前に必ず電源を切断してください。以下の手順に従ってください：

1. 台座を取り外してください。
2. 壁掛けアームの組み立ては製造者の指示に従って行ってください。
3. 壁掛けアームをモニター背面に取り付けてください。アームの穴とモニター背面の穴を正確に合わせてください。
4. 4 本のネジを穴に挿入し、確実に締め付けてください。
5. ケーブルを再接続してください。壁掛けアームの壁面への取り付け方法については、付属の取扱説明書を参照してください。

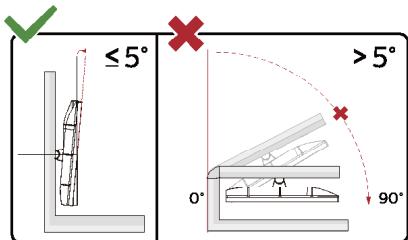


壁掛けハンガーのネジ仕様：
M4*(10+X)mm (X=壁掛けブラケットの厚み)



注意：VESA マウント用ネジ穴は全モデルに対応していません。販売店または AOC 公式窓口にご確認ください。

壁掛け設置は必ず製造者にお問い合わせください。



* 表示デザインは図示と異なる場合があります。

⚠ 警告：

1. パネルの剥離などの画面損傷を防止するため、モニターが -5 度以上下方に傾かないようにしてください。
2. モニターの角度を調整する際は、画面を押さず、必ずベゼルのみを持って操作してください。

アダプティブシンク機能

1. アダプティブシンク機能は DisplayPort および HDMI に対応しています
2. 対応グラフィックスカード：推薦リストは以下の通りであり、www.AMD.com にてご確認いただけます。

グラフィックスカード

- Radeon™ RX Vega シリーズ
- Radeon™ RX 500 シリーズ
- Radeon™ RX 400 シリーズ
- Radeon™ R9/R7 300 シリーズ (R9 370/X、R7 370/X、R7 265 を除く)
- Radeon™ Pro Duo (2016 年モデル)
- Radeon™ R9 Nano シリーズ
- Radeon™ R9 Fury シリーズ
- Radeon™ R9/R7 200 シリーズ (R9 270/X、R9 280/X を除く)

プロセッサー

- AMD Ryzen™ 7 2700U
- AMD Ryzen™ 5 2500U
- AMD Ryzen™ 5 2400G
- AMD Ryzen™ 3 2300U
- AMD Ryzen™ 3 2200G
- AMD PRO A12-9800
- AMD PRO A12-9800E
- AMD PRO A10-9700
- AMD PRO A10-9700E
- AMD PRO A8-9600
- AMD PRO A6-9500
- AMD PRO A6-9500E
- AMD PRO A12-8870
- AMD PRO A12-8870E
- AMD PRO A10-8770
- AMD PRO A10-8770E
- AMD PRO A10-8750B
- AMD PRO A8-8650B
- AMD PRO A6-8570
- AMD PRO A6-8570E
- AMD PRO A4-8350B
- AMD A10-7890K
- AMD A10-7870K
- AMD A10-7850K
- AMD A10-7800
- AMD A10-7700K
- AMD A8-7670K
- AMD A8-7650K
- AMD A8-7600
- AMD A6-7400K

HDR

HDR10 フォーマットの入力信号に対応しています。

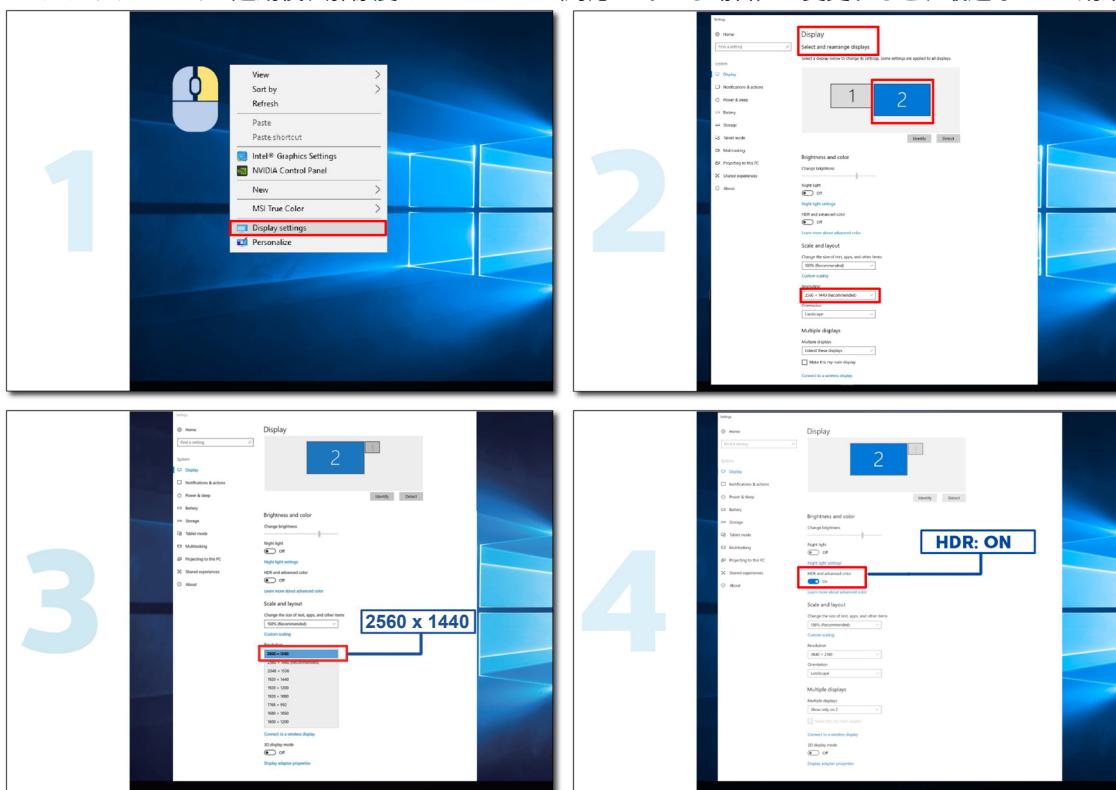
プレーヤーおよびコンテンツが対応している場合、ディスプレイは自動的に HDR 機能を有効にすることができます。

お使いの機器およびコンテンツの対応状況については、機器の製造元およびコンテンツ提供者にお問い合わせください。

自動起動機能が不要な場合は、HDR 機能を「OFF」に設定してください。

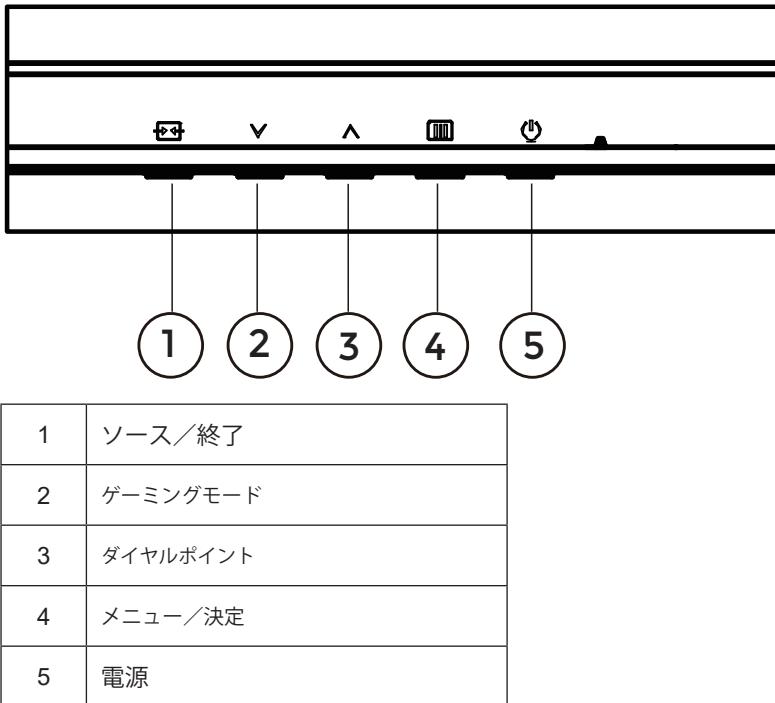
注意：

1. Windows 10 のバージョン 1703 以前では、DisplayPort/HDMI インターフェースに特別な設定は不要です。
2. Windows 10 バージョン 1703 では、HDMI インターフェースのみ使用可能で、DisplayPort インターフェースは機能しません。
3. 3840×2160@50Hz/60Hz は Blu-ray プレーヤー、Xbox、PlayStation のみ推奨されます。
4. ディスプレイ設定：
 - a. ディスプレイ解像度は 2560×1440 に設定されており、HDR は初期設定で ON になっています。
 - b. アプリケーション起動後、解像度を 2560*1440（対応している場合）に変更すると、最適な HDR 効果が得られます。



調整中

ホットキー



メニュー／決定

OSD を表示するか、選択を確定するには押してください。

電源

モニターの電源を入れるには、電源ボタンを押してください。

ダイヤルポイント

OSD が表示されていない場合、ダイヤルポイントボタンを押すとダイヤルポイントの表示／非表示を切り替えます。

ゲーミングモード

OSD が表示されていない場合、“▽”キーを押してゲーミングモード機能を起動し、その後“▽”または“△”キーを押して、ゲームの種類に応じてゲーミングモード（標準、FPS、RTS、レーシング、ゲーマー1、ゲーマー2、ゲーマー3）を選択します。

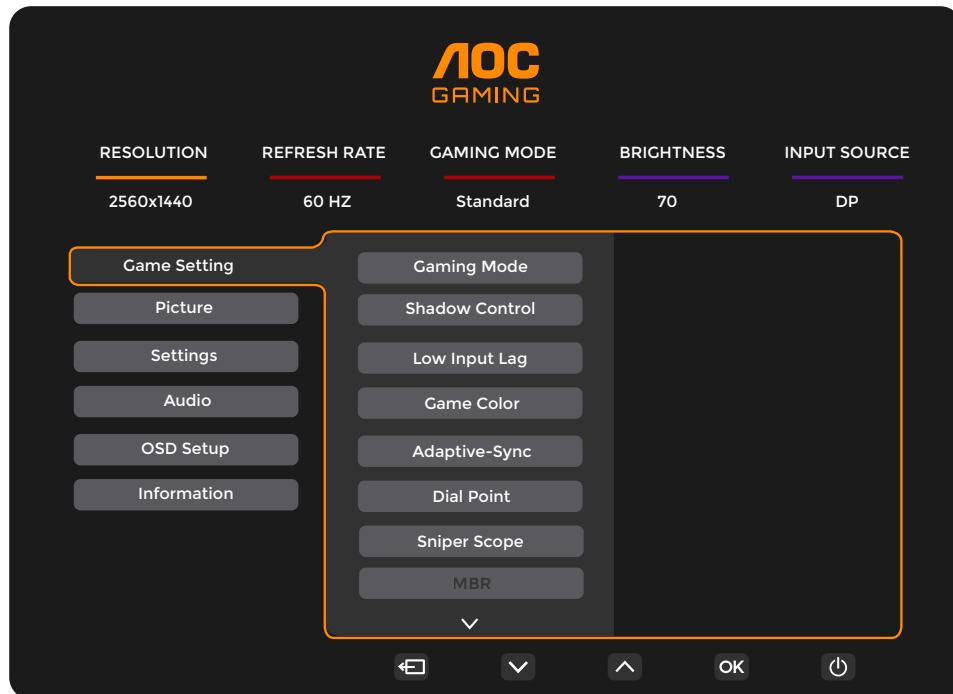
ソース／終了

OSD が閉じている場合、ソース／終了ボタンを押すとソースホットキー機能が作動します。

OSD メニューがアクティブな場合、このボタンは終了キー（OSD メニューを終了）として機能します。

OSD 設定

コントロールキーに関する基本的かつ簡潔な操作説明。

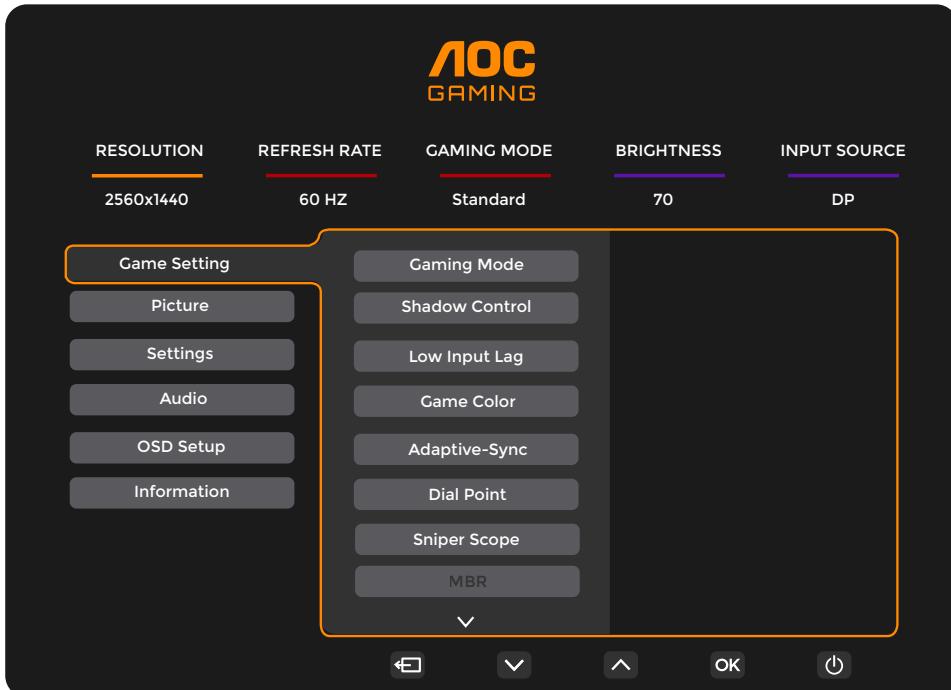


- 1). OSD ウィンドウを起動するには、 MENU ボタンを押してください。
- 2). を押して  または  を使い、機能を選択してください。目的の機能がハイライトされたら、 MENU ボタン／OK を押してその機能を起動し、 または  を押してサブメニューの機能を選択してください。目的のサブメニュー機能がハイライトされたら、 MENU ボタン／OK を押して起動してください。
- 3). を押して  または  を使い、選択した機能の設定を変更します。  /  を押して終了してください。他の機能を調整する場合は、手順 2～3 を繰り返してください。
- 4). OSD ロック機能：OSD をロックするには、 モニターの電源がオフの状態で MENU ボタンを長押しし、その後  モニターの電源を入れるには電源ボタンを押してください。OSD のロックを解除するには、電源ボタンを押し続けてください。 モニターの電源がオフの状態で MENU ボタンを長押しし、その後 モニターの電源を入れるには電源ボタンを押してください。

注意：

- 1). 製品に信号入力が 1 つのみの場合、「入力選択」項目は調整できません。
- 2). 入力信号の解像度がネイティブ解像度またはアダプティブシンクの場合、「画面比率」項目は無効となります。

ゲーム設定



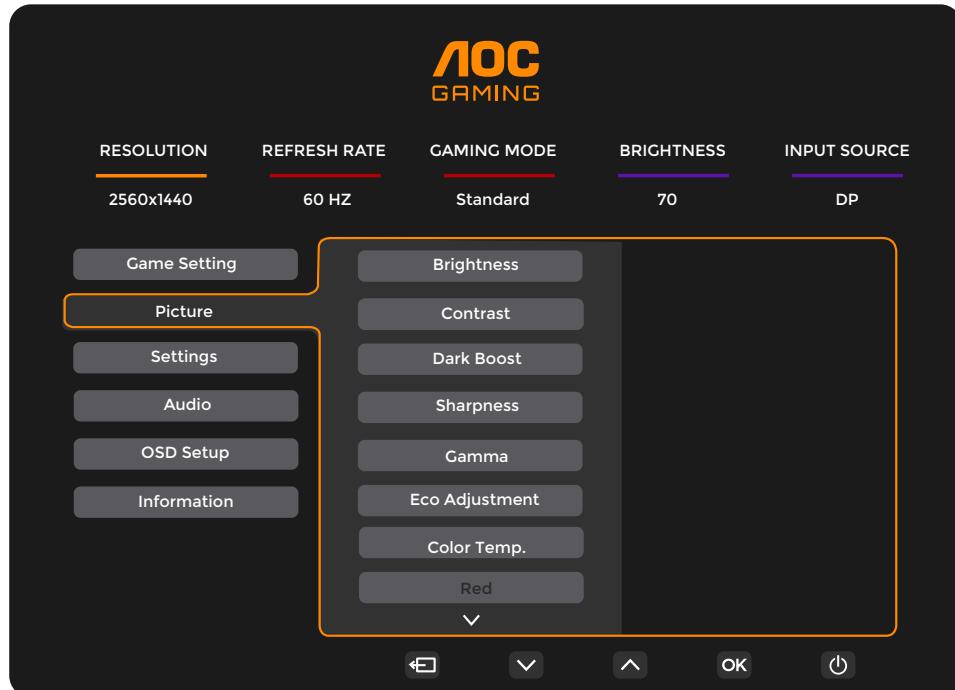
ゲーミングモード	標準	適切なウェブおよびモバイルゲームの読みやすさを向上させます。
	FPS	FPS（ファーストパーソンシューティング）ゲームのプレイ用。ダークテーマにおける黒レベルを改善します。
	RTS	RTS（リアルタイムストラテジー）ゲームのプレイ用。画質を向上させます。
	レーシング	レーシングゲームのプレイ用。最速の応答時間と高い色彩飽和度を提供します。
	ゲーマー 1	ユーザーの設定をゲーマー 1 として保存します。
	ゲーマー 2	ユーザーの設定が Gamer 2 として保存されました。
	Gamer 3	ユーザーの設定が Gamer 3 として保存されました。
シャドウコントロール	0-20	シャドウコントロールの初期値は 0 で、エンドユーザーは 0 から 20 まで調整してより鮮明な画像にできます。 画像が暗すぎて詳細がはっきり見えない場合は、0 から 20 まで調整して鮮明な画像にしてください。
低入力遅延	オフ / オン	フレームバッファをオフにして入力遅延を低減させます。 注意：低入力遅延機能はリフレッシュレートが 200Hz 以下の場合に調整可能です。
ゲームカラー	0 ~ 20	ゲームカラーは彩度を 0 から 20 のレベルで調整し、より良い画像を提供します。
アダプティブシンク	オフ / オン	アダプティブシンクを無効または有効にします。 アダプティブシンク実行の注意：アダプティブシンク機能が有効の場合、一部のゲーム環境で画面のちらつきが発生することがあります。
ダイヤルポイント	オフ / オン / ダイナミック	「ダイアルポイント」機能は画面中央に照準インジケーターを配置し、FPS ゲームで正確かつ精密な照準を支援します。
スナイパースコープ	オフ / 1.0 / 1.5 / 2.0	射撃時の照準を容易にするため、局所的にズームインします。
MBR	0 ~ 20	MBR（モーションブラー低減）は、モーションブラーを軽減するために 0 ~ 20 段階の調整を提供します。 注意：MBR 機能は、アダプティブシンクがオフでリフレッシュレートが 75Hz 以上の場合に調整可能です。

MBR 同期	オフ / オン	MBR 同期（モーションブラー除去）の無効化または有効化。 注意：MBR 機能は、アダプティブシンクがオンでリフレッシュレートが 75Hz 以上、かつ入力信号が可変周波数の場合に調整可能です。
オーバードライブ	ノーマル	応答時間を調整します。 注意：
	速い	1. オーバードライブを「最速」に設定すると、表示画像がぼやける場合があります。ユーザーは好みに応じてオーバードライブのレベルを調整するか、オフにできます。 2. 「エクストリーム」機能は、アダプティブシンクがオフでリフレッシュレートが 75Hz 以上の場合にオプションとして利用可能です。 3. 「エクストリーム」機能をオンにすると画面の明るさが低下します。
	より速い	
	最速	
	極限	
フレームカウンター	オフ / 右上 / 右下 / 左上 / 左下	選択した角に V 周波数を表示します。
オーバークロック	オフ / オン	オーバークロックを無効または有効にします。

注意：

- 1). 「画像」の「HDR モード」が有効な場合、「シャドウコントロール」および「ゲームカラー」は調整できません。
- 2). 「画像」の「HDR」が「DisplayHDR」に設定されている場合、「ゲーミングモード」、「シャドウコントロール」、「ゲームカラー」、「MBR」、「MBR 同期」は調整できません。「オーバードライブ」の「極限」は使用できません。
「画像」の「HDR」が「HDR Picture」、「HDR Movie」または「HDR Game」に設定されている場合、「ゲーミングモード」、「ゲームカラー」、「MBR」、「MBR 同期」は調整できません。「オーバードライブ」の「極限」は使用できません。
- 3). 「画像」の「カラースペース」が「sRGB」または「DCI-P3」に設定されている場合、「シャドウコントロール」、「ゲームカラー」、「MBR」、「MBR 同期」は調整できません。

画像



輝度	0-100	バックライト調整。
コントラスト	0-100	デジタルレジスターによるコントラスト調整。
ダークブースト	オフ / レベル 1 / レベル 2 / レベル 3	暗部および明部の画面詳細を強調し、明部の輝度を調整して過飽和を防止します。
シャープネス	0-100	シャープネスを調整します。
ガンマ	1.8 / 2.0 / 2.2 / 2.4 / 2.6	ガンマを調整します。
エコ調整	標準	標準モード。
	テキスト	テキストモード。
	インターネット	インターネットモード。
	ゲーム	ゲームモード。
	ムービー	ムービーモード。
	スポーツ	スポーツモード。
	リーディング	リーディングモード。
カラーテンパー。	ウォーム	ウォームカラーテンパー。
	ノーマル	ノーマルカラーテンパー。
	クール	クールカラーテンパー。
	ユーザー	カラーテンパーを復元。
レッド	0-100	デジタルレジスターからのレッドゲイン。
グリーン	0-100	デジタルレジスターからのグリーンゲイン
ブルー	0-100	デジタルレジスターからのブルーゲイン

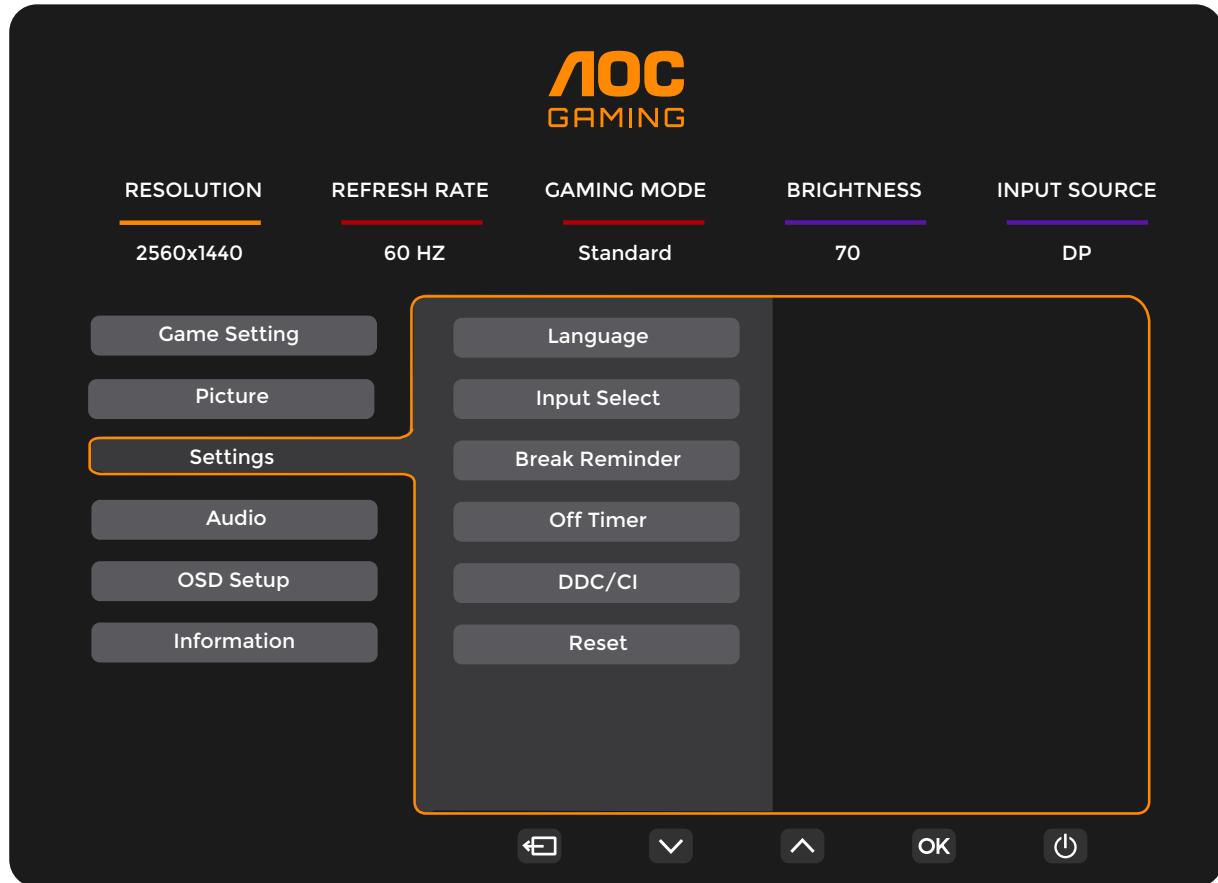
R. 彩度	0-100	R. 彩度を調整する
G. 彩度	0-100	G. 彩度を調整する
B. 彩度	0-100	B. 彩度を調整する
C. 彩度	0-100	C. 彩度を調整する
M. 彩度	0-100	M. 彩度を調整する
Y. 彩度	0-100	Y. 彩度を調整する
R. 色相	0-100	R. 色相を調整する
G.Hue	0-100	G.Hue を調整してください。
B.Hue	0-100	B.Hue を調整してください。
C.Hue	0-100	C.Hue を調整してください。
M.Hue	0-100	M.Hue を調整してください。
Y.Hue	0-100	Y.Hue を調整してください。
HDR	オフ	使用目的に応じて HDR プロファイルを設定してください。 注意： HDR が検出されると、調整用の HDR オプションが表示されます。
	DisplayHDR	
	HDR 画像	
	HDR ムービー	
	HDR ゲーム	
HDR モード	オフ	画像の色およびコントラストに最適化されており、HDR 効果の表示を模擬します。 注意： HDR が検出されない場合、HDR モードのオプションが調整用に表示されます。
	HDR 画像	
	HDR ムービー	
	HDR ゲーム	
DCR	オフ	ダイナミックコントラスト比を無効にします。
	オン	ダイナミックコントラスト比を有効にします。
カラースペース	パネルネイティブ	標準カラースペースパネルです。
	sRGB	sRGB カラースペースです。
	DCI-P3	DCI-P3 カラースペースです。
LowBlue モード	オフ	色温度を制御し、ブルーライト波長を低減します。
	マルチメディア	
	インターネット	
	オフィス	
	リーディング	

画像比率	フル / アスペクト / 1:1 / 17" (4:3) / 19" (4:3) / 19 インチ (5:4) / 19 インチ W (16:10) / 21.5 インチ W (16:9) / 22 インチ W (16:10) / 23 インチ W (16:9) / 23.6 インチ W (16:9) / 24 インチ W (16:9)	表示する画像比率を選択してください。
------	---	--------------------

注意：

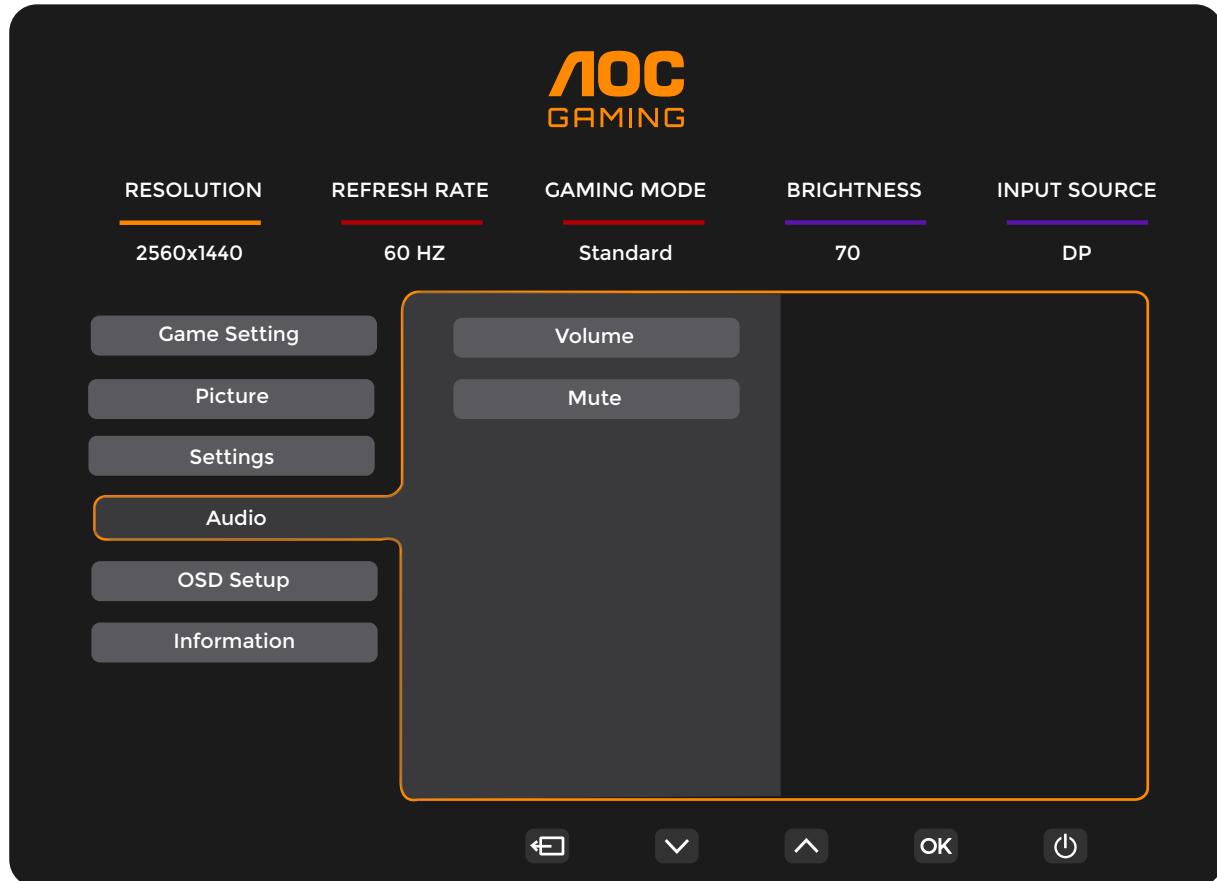
- 1). 「HDR モード」が有効な場合、「コントラスト」、「ダークブースト」、「ガンマ」、「エコ調整」、「色温度」、「カラースペース」および「LowBlue モード」は調整できません。
- 2). 「HDR」が「DisplayHDR」に設定されている場合、「HDR」と「シャープネス」を除く「画像」内のすべての項目は調整できません。「HDR」が「HDR Picture」、「HDR Movie」または「HDR Game」に設定されている場合、「ガンマ」、「エコ調整」、「色温度」、「6 軸色彩飽和度/色相」、「DCR」、「カラースペース」および「LowBlue モード」は調整できません。
- 3). 「カラースペース」が「sRGB」または「DCI-P3」に設定されている場合、「コントラスト」、「ダークブースト」、「ガンマ」、「エコ調整」、「色温度」、「6 軸色彩飽和度/色相」、「HDR モード」および「LowBlue モード」は調整できません。
- 4). 「エコ調整」が「リーディング」に設定されている場合、「コントラスト」、「ダークブースト」、「色温度」、「6 軸色彩飽和度/色相」、「DCR」、「カラースペース」および「LowBlue モード」は調整できません。
- 5). 「ゲーム設定」の「ゲーミングモード」が「標準」以外に設定されている場合、「エコ調整」、「6 軸色彩飽和度/色相」、「HDR モード」および「カラースペース」は調整できません。

設定



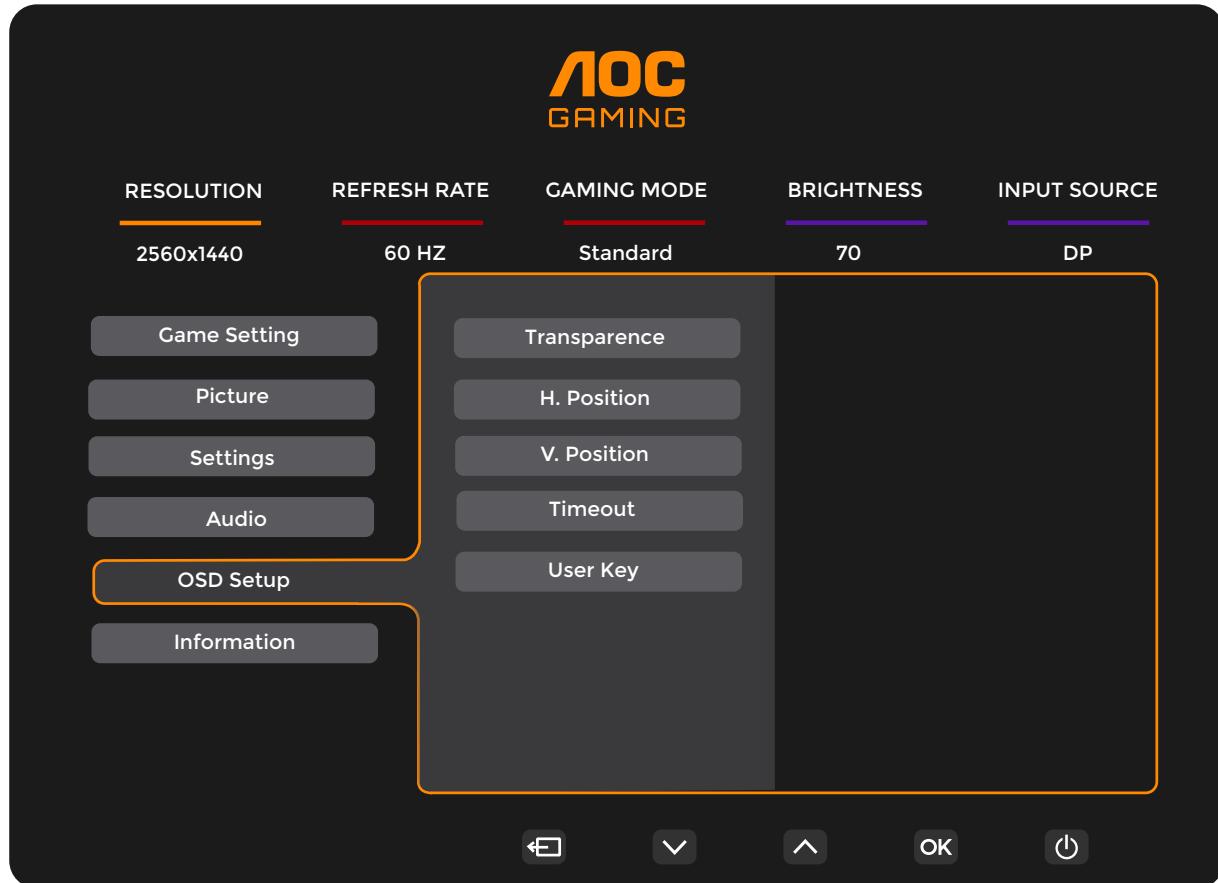
言語		OSD の言語を選択してください。
入力選択	自動 / HDMI1 / HDMI2 / DP	入力信号のソースを選択してください。
休憩リマインダー	オフ / オン	ユーザーが連続して 1 時間以上作業した場合の休憩リマインダーです。
オフタイマー	0 ~ 24 時間	DC オフ時間を選択してください。
DDC/CI	いいえ / はい	DDC/CI サポートのオン / オフを切り替えます。
リセット	いいえ / はい	メニューを初期設定にリセットします。

オーディオ



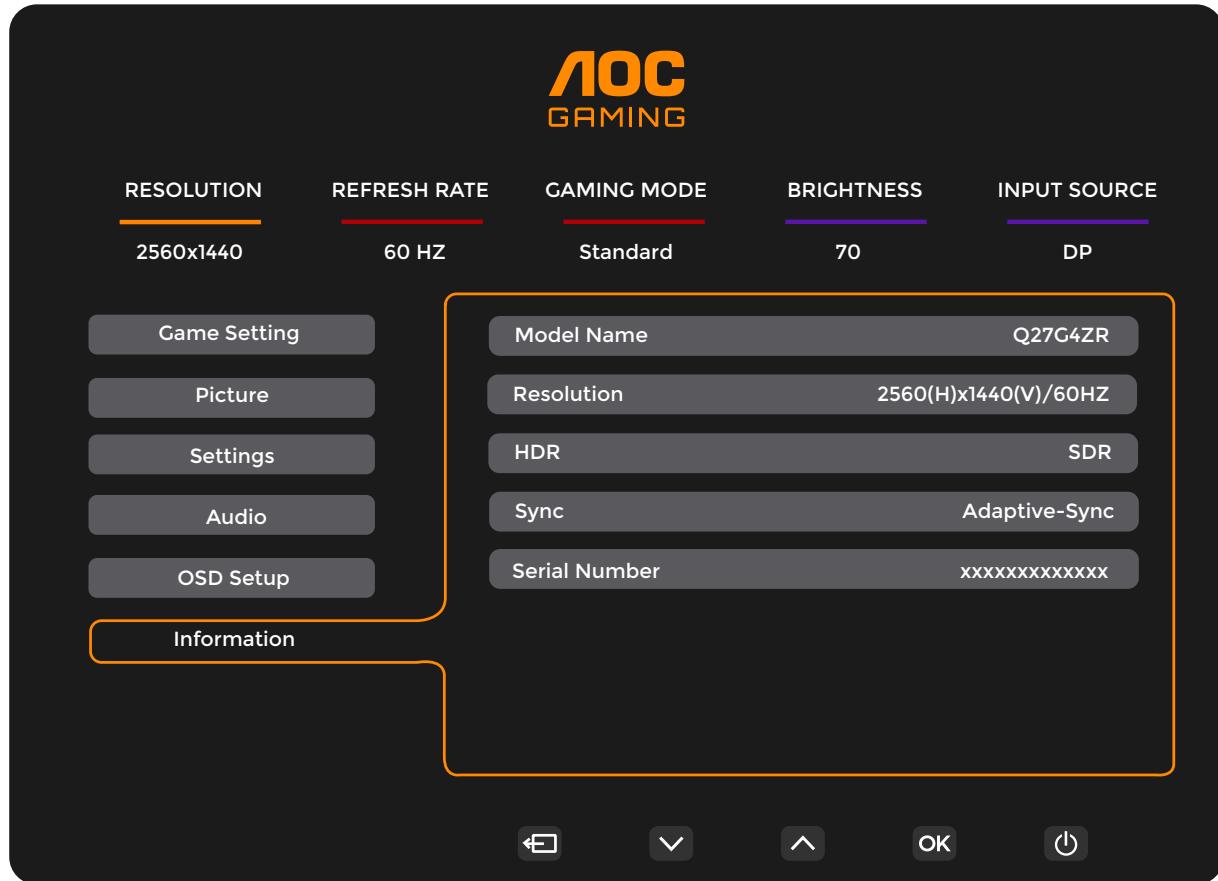
音量	0-100	音量調整
ミュート	オフ / オン	音量をミュートします。

OSD 設定



透明度	0-100	OSD の透明度を調整します。
H. ポジション	0-100	OSD の水平位置を調整します。
V. ポジション	0-100	OSD の垂直位置を調整します。
タイムアウト	5-120	OSD のタイムアウト時間を調整します。
ユーザーキー	ゲーミングモード / スナイパースコープ / フレームカウンター	ユーザー設定 “▽” キーショートカットメニュー。

情報



LED インジケーター

ステータス	LED カラー
フルパワー モード	ホワイト
アクティブ オフ モード	オレンジ

トラブルシュート

問題および質問	考えられる解決策
電源 LED が点灯しない	電源ボタンが ON になっていること、および電源コードが接地された電源コンセントとモニターに正しく接続されていることを確認してください。
画面に映像が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源コードは正しく接続されていますか？ 電源コードの接続および電源供給を確認してください。 ● 映像ケーブルは正しく接続されていますか？ (HDMI ケーブルで接続している場合) HDMI ケーブルの接続を確認してください。 (DisplayPort ケーブルで接続している場合) DisplayPort ケーブルの接続を確認してください。 * HDMI/DisplayPort 入力はすべてのモデルで利用できるわけではありません。 ● 電源が入っている場合は、コンピューターを再起動して初期画面（ログイン画面）が表示されるか確認してください。 初期画面（ログイン画面）が表示された場合は、該当するモード（Windows 7/8/10 のセーフモード）でコンピューターを起動し、ビデオカードの周波数を変更してください。 (最適解像度の設定を参照) 初期画面（ログイン画面）が表示されない場合は、サービスセンターまたは販売店にお問い合わせください。 ● ご覧になりますか？ “入力がサポートされていません” 画面に表示されていますか？ このメッセージは、ビデオカードからの信号がモニターの最大解像度および周波数の範囲を超えた場合に表示されます。 モニターが対応可能な最大解像度および周波数に調整してください。 ● AOC モニタードライバーがインストールされていることを必ず確認してください。
画像がぼやけ、ゴーストや影が発生しています	<p>コントラストおよび明るさを調整してください。 ホットキー（AUTO）を押して自動調整を行ってください。 延長ケーブルやスイッチボックスを使用していないことを確認してください。モニターはビデオカードの出力コネクターに直接接続することを推奨します。</p>
画像が跳ねる、ちらつく、または波状のパターンが表示されます	電気的干渉を引き起こす可能性のある電気機器をモニターからできるだけ遠ざけてください。 使用している解像度において、モニターが対応可能な最大リフレッシュレートを使用してください。
モニターがアクティブオフモードに固定されています	<p>コンピューターの電源スイッチが ON の位置にあることを必ず確認してください。 コンピューターのビデオカードがスロットにしっかりと装着されていることを必ず確認してください。 モニターのビデオケーブルがコンピューターに正しく接続されていることを必ず確認してください。 モニターのビデオケーブルを点検し、ピンが曲がっていないことを必ず確認してください。 キーボードの CAPS LOCK キーを押し、CAPS LOCK LED の点灯状態を確認してコンピューターが正常に動作していることを確認してください。CAPS LOCK キーを押した後、LED は ON または OFF に切り替わる必要があります。</p>
主要な色（赤、緑、または青）のいずれかが欠落している	<p>モニターのビデオケーブルを点検し、ピンが損傷していないことを必ず確認してください。 モニターのビデオケーブルがコンピューターに正しく接続されていることを必ず確認してください。</p>
画面の画像が中央に配置されていない、または適切なサイズで表示されていない	水平位置（H-Position）および垂直位置（V-Position）を調整するか、ホットキー（AUTO）を押してください。
画像に色の異常がある（白色が正しく表示されない）	RGB カラーを調整するか、希望の色温度を選択してください。
画面に水平または垂直のノイズが発生している	CLOCK および FOCUS の調整には、Windows 7/8/10/11 のシャットダウンモードを使用してください。 ホットキー（AUTO）を押して自動調整を行ってください。
規制およびサービス	規制およびサービス情報については、CD マニュアルまたは www.aoc.com をご参照ください（購入されたモデルをお住まいの国で検索し、サポートページの規制およびサービス情報をご確認ください）。

仕様

一般仕様

パネル	モデル名	Q27G4ZR	
	駆動方式	TFT カラー LCD	
	表示可能画面サイズ	対角線 68.5 cm	
	ピクセルピッチ	0.2331mm (H) × 0.2331mm (V)	
	映像	HDMI インターフェースおよび DisplayPort インターフェース	
	表示色	1,670 万色	
その他	水平走査周波数範囲	30k ~ 230kHz (HDMI) 30k ~ 400kHz (DisplayPort)	
	水平走査サイズ (最大)	596.736mm	
	垂直走査範囲	48 ~ 144Hz (HDMI) 48 ~ 260Hz (DisplayPort)	
	垂直走査サイズ (最大)	335.664mm	
	最適プリセット解像度	2560×1440@60Hz	
	最大解像度	2560×1440@144Hz (HDMI) 2560×1440@260Hz[1] (DisplayPort)	
	プラグアンドプレイ	VESA DDC2B/CI	
	電源	100-240V~ 50/60Hz 1.5A	
	消費電力	標準 (デフォルトの明るさおよびコントラスト)	30W
		最大 (輝度 = 100、コントラスト = 100)	≤70W
		スタンバイモード	≤0.3W
放熱	通常動作	通常動作	102.39 BTU/ 時 (標準)
		スリープ (スタンバイモード)	<1.02 BTU/ 時
		オフモード	<1.02 BTU/ 時
		オフモード (AC スイッチ)	0 BTU/ 時
物理的特性	コネクタータイプ	HDMI×2/DisplayPort/ イヤホン出力	
	信号ケーブルの種類	着脱可能	
	内蔵スピーカー	2W×2	
環境	温度	動作温度	0°C ~ 40°C
		非動作温度	-25°C ~ 55°C
	湿度	動作温度	10% ~ 85% (結露なきこと)
		非動作温度	5% ~ 93% (結露なきこと)
	高度	動作温度	0m ~ 5000m (0ft ~ 16404ft)
		非動作温度	0m ~ 12192m (0ft ~ 40000ft)

注意：

[1] オーバークロックは解像度 2560×1440@260Hz で達成されます。オーバークロック中に表示エラーが発生した場合は、リフレッシュレートを 240Hz に調整してください。

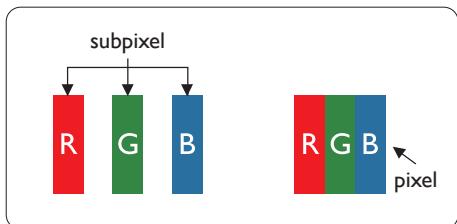


AOC モニターパネルのピクセル欠陥ポリシー

AOC は最高品質の製品を提供することに努めています。当社は業界最先端の製造プロセスを採用し、厳格な品質管理を実施しております。しかしながら、モニターに使用されるパネルにおけるピクセルまたはサブピクセルの欠陥は稀に避けられません。

すべてのパネルがピクセル欠陥なしであることを保証するメーカーは存在しませんが、AOC は許容できない数の欠陥があるモニターについて、保証期間内に修理または交換を保証いたします。本通知はピクセル欠陥の種類を説明し、各種類の許容欠陥レベルを定義しております。保証による修理または交換の対象となるには、モニターパネルのピクセル欠陥数がこれらの許容レベルを超える必要があります。例えば、モニターのサブピクセルのうち 0.0004% を超えて欠陥があつてはなりません。

さらに、AOC は、他のものよりも目立ちやすい特定の種類またはピクセル欠陥の組み合わせに対して、より高い品質基準を設定しています。このポリシーは全世界で有効です。



ピクセルおよびサブピクセル

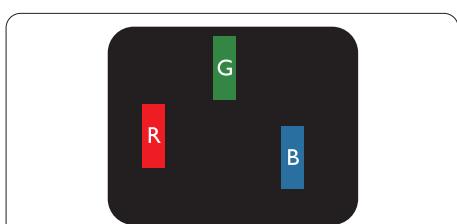
ピクセル(画素)は、赤、緑、青の三原色のサブピクセルで構成されています。多数のピクセルが集まって画像を形成します。ピクセルのすべてのサブピクセルが点灯している場合、三つの色のサブピクセルは一つの白色ピクセルとして表示されます。すべてが消灯している場合、三つの色のサブピクセルは一つの黒色ピクセルとして表示されます。点灯と消灯の異なる組み合わせは、他の色の単一ピクセルとして表示されます。

ピクセル欠陥の種類

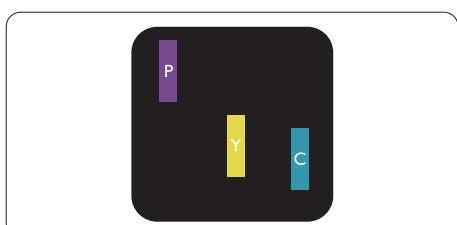
ピクセルおよびサブピクセルの欠陥は画面上にさまざまな形で現れます。ピクセル欠陥には二つのカテゴリーがあり、それに複数のサブピクセル欠陥の種類があります。

明るい点欠陥

明るい点欠陥は、常に点灯しているピクセルまたはサブピクセルとして現れます。すなわち、明るい点は、モニターが暗いパターンを表示している際に画面上で目立つサブピクセルです。明るいドット欠陥の種類は以下の通りです。

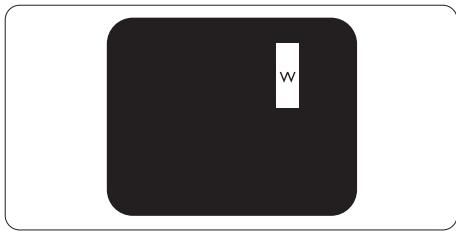


赤、緑、または青のいずれかのサブピクセルが 1 つ点灯している状態。



隣接する 2 つの点灯したサブピクセル:

- 赤 + 青 = 紫
- 赤 + 緑 = 黄
- 緑 + 青 = シアン(ライトブルー)



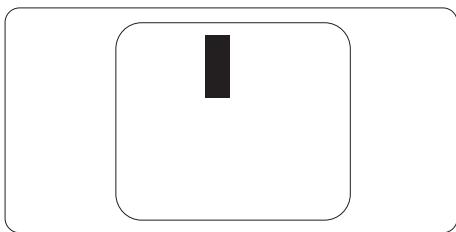
3つの隣接する点灯したサブピクセル（1つの白いピクセル）

注意

赤または青の明るいドットは隣接するドットより 50%以上明るく、緑の明るいドットは隣接するドットより 30%明るくなければなりません。

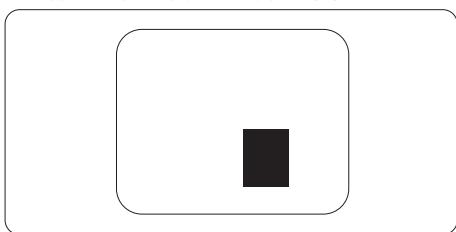
黒点欠陥

黒点欠陥は常に暗い、または「オフ」のピクセルまたはサブピクセルとして現れます。つまり、暗い点とは、モニターが明るいパターンを表示している際に画面上で目立つサブピクセルのことです。これらは黒点欠陥の種類です。



ピクセル欠陥の近接性

同じ種類のピクセルおよびサブピクセル欠陥が互いに近接している場合、より目立つ可能性があるため、AOC はピクセル欠陥の近接に関する許容範囲も規定しています。



ピクセル欠陥許容範囲

保証期間中にピクセル欠陥による修理または交換の対象となるためには、AOC パネルモニターのモニターパネルにおいて、ウェブマニュアルに記載された許容範囲を超えるピクセルまたはサブピクセルの欠陥が存在する必要があります。

明るいドット欠陥	許容レベル
点灯したサブピクセル1つ	2
隣接する点灯したサブピクセル2つ	1
隣接する点灯したサブピクセル3つ（白色ピクセル1つ）	0
2つの明るいドット欠陥間の距離 *	≥15mm
全種類の明るいドット欠陥の合計	2
黒いドット欠陥	許容レベル
暗いサブピクセル1つ	5個以下
隣接する暗いサブピクセル2つ	2以下
3つの隣接する暗いサブピクセル	≤0
2つの黒点欠陥間の距離 *	≥15mm
すべての種類の黒点欠陥の合計	5個以下
合計ドット欠陥	許容レベル
すべての種類の明るいまたは黒いドット欠陥の合計	5以下

注意

* : 隣接する 1 または 2 つのサブピクセル欠陥は 1 ドット欠陥とみなします。

プリセット表示モード

標準	解像度 ($\pm 1\text{Hz}$)	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
VGA	640×480@60Hz	31.469	59.94
	640×480@72Hz	37.861	72.809
	640×480@75Hz	37.5	75
	640×480@100Hz	50.313	99.826
	640×480@120Hz	60.938	119.72
SVGA	800×600@56Hz	35.16	56.250
	800×600@60Hz	37.88	60.317
	800×600@72Hz	48.077	72.188
	800×600@75Hz	46.875	75.000
	800×600@100Hz	62.760	99.778
	800×600@120Hz	76.302	119.972
XGA	1024×768@60Hz	48.36	60
	1024×768@70Hz	56.476	70.07
	1024×768@100Hz	80.448	99.811
	1024×768@120Hz	97.551	119.989
SXGA	1280×1024@60Hz	63.981	60.020
	1280×720@60Hz	44.772	59.855
フル HD	1920×1080@50Hz	28.125	50.00
	1920×1080@60Hz	67.500	60.00
	1920×1080@120Hz	135.000	120.00
QHD	2560×1440@100Hz	88.860	60.00
	2560×1440@60Hz	151.000	100.000
	2560×1440@120Hz	183.0	120
	2560×1440@144Hz	222	144
QHD (DisplayPort)	2560×1440@165Hz	247.665	165
	2560×1440@200Hz	304.000	200
	2560×1440@240Hz	364.802	240
	2560×1440@260Hz	382.201	260.001
IBM モード			
DOS	720×400@70Hz	31.469	70
MAC モード			
VGA	640×480@67Hz	35	67
SVGA	832×624@75Hz	49.725	75
XGA	1024×768@75Hz	60.241	75

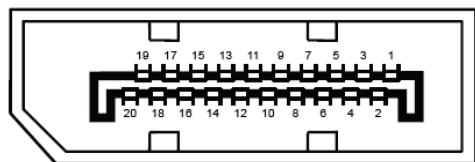
注：VESA 標準に基づき、異なる OS およびグラフィックカードのリフレッシュレート（フィールド周波数）計算には一定の誤差 ($\pm 1\text{Hz}$) が生じる場合があります。互換性向上のため、本製品の公称リフレッシュレートは四捨五入されています。実際の製品をご参照ください。

ピン割り当て



19 ピン カラー表示信号ケーブル

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1.	TMDS データ 2+	9.	TMDS データ 0-	17.	DDC/CEC グラウンド
2.	TMDS データ 2 シールド	10.	TMDS クロック +	18.	+5V 電源
3.	TMDS データ 2-	11.	TMDS クロックシールド	19.	ホットプラグ検出
4.	TMDS データ 1+	12.	TMDS クロック -		
5.	TMDS データ 1 シールド	13.	CEC		
6.	TMDS データ 1-	14.	予約済み (機器上は未接続)		
7.	TMDS データ 0+	15.	SCL		
8.	TMDS データ 0 シールド	16.	SDA		



20 ピン カラー表示信号ケーブル

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1	ML_Lane 3 (n)	11	GND
2	GND	12	ML_Lane 0 (p)
3	ML_Lane 3 (p)	13	CONFIG1
4	ML_Lane 2 (n)	14	CONFIG2
5	GND	15	AUX_CH(p)
6	ML_Lane 2 (p)	16	GND
7	ML_Lane 1 (n)	17	AUX_CH(n)
8	GND	18	ホットプラグ検出
9	ML_Lane 1 (p)	19	Return DP_PWR
10	ML_Lane 0 (n)	20	DP_PWR

プラグアンドプレイ

プラグアンドプレイ DDC2B 機能

本モニターは、VESA DDC 標準に準拠した VESA DDC2B 機能を搭載しています。これにより、モニターはホストシステムに自身の識別情報を通知し、使用される DDC のレベルに応じて表示能力に関する追加情報を通信することが可能です。

DDC2B は、I2C プロトコルに基づく双方向データチャネルです。ホストは DDC2B チャネルを介して EDID 情報を要求できます。

